

大会名 : 2021 年度東日本 420 級セーリング選手権大会  
兼 津セーリングカップ (三重とこわか国体代替大会)  
(2022 年 420 級ヨット世界選手権 選考対象大会)  
共同主催 : 日本 420 協会、三重県セーリング連盟  
後援 : 三重県 (予定)  
期日 : 2021 年 10 月 29 日 (金) ~10 月 31 日 (日)  
場所 : 三重県津市 津ヨットハーバー  
クラス : 国際 420 級及びレーザーラジアル (ILCA6) 級

## レース公示 (NoR)

[NP] の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。  
これは、規則 60.1(a) を変更している。

### 1 規則

1.1 本大会には『セーリング競技規則』に定義された規則が適用される。

### 2 帆走指示書

2.1 帆走指示書は、2021 年 10 月 25 日 (月) 以降に、「NoR 3.1」に示すオンライン公式掲示板に掲示する。

### 3 コミュニケーション

3.1 オンライン公式掲示板として、 LINE オープンチャットを使用する。

詳細は、別途、参加申し込み者に連絡する。

3.2 [DP] レース中、緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。

### 4 参加資格および申し込み

4.1 本大会には国際 420 級及びレーザーラジアル (ILCA6) 級の艇が参加できる。

4.2 (a) 競技者は、(公財) 日本セーリング連盟に 2021 年度会員として登録済みの者であること。

(b) 国際 420 級に参加する艇の競技者は、日本 420 協会に 2021 年度会員として登録済みの者であること。

(c) 競技者が未成年の場合には、親権者の承諾を得ていること。

4.3 本大会に参加しようとする艇は、期日までに所定の申込用紙に必要事項を記入の上、下記にメールすることにより参加申込みを行うとともに、「NoR 5.1」に記載の参加料を下記振込先に振り込まなければならない。

申込先 : 堀真也

E-mail [hर्सny1039@gmail.com](mailto:hर्सny1039@gmail.com)

振込先 : 楽天銀行 アルト支店 普通 3343778

ホリ シンヤ

- 4.4 参加申込みの期日は、2021年10月20日（水）とする。  
 なお、大会前日までの不参加の申出、およびコロナウイルス感染拡大等による大会中止の場合は、返金手数料を差し引いた金額を返却する。
- 4.5 強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等によりレガッタ不成立の場合には、参加料の返金はしない。
- 4.6 本大会に参加申込をしたと見做されるためには、艇は、すべての登録要件を完了し、すべての参加料を支払わなくてはならない。

## 5 参加料

- 5.1 参加料は、9,000円とする。  
 （2021年10月30日～10月31日のハーバー使用料は参加料に含まれる。）

## 6 日程

### 6.1 レース日程

10月29日（金）	受付	15:30-17:00
10月30日（土）	受付	08:30-10:00
	支援艇ミーティング	09:00
	国際420級 第1レース予告信号	10:55
	レーザーラジアル（ILCA6）級 第1レース予告信号	11:02
10月31日（日）	引き続きレースを行う。	
	支援艇ミーティング	08:30
	国際420級 その日、最初のレース予告信号	09:55
	レーザーラジアル（ILCA6）級 その日、最初のレース予告信号	10:02
	引き続きレースを行う 閉会式	15:30

※各日とも海上で昼食をとることがある。

- 6.2 6レースの実施を予定する。
- 6.3 2021年10月31日（日）には、14:00より後に予告信号を発しない。

## 7 装備検査

- 7.1 国際420級の艇は、受付登録時に計測書類MF/MCを提示しなければならない。
- 7.2 艇は、大会期間中、いつでも検査される。

## 8 安全規定

- 8.1 [DP][NP]競技者は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。これは規則40を変更している。  
 ウェット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。

## 9 開催地

- 9.1 「NoR 付属文書-添付図 1」に、おおよそのレースエリアの位置を示す。

## 10 コース

- 10.1 風上-風下コースまたはトラペゾイドコースを予定している。

## 11 得点

- 11.1 シリーズの成立には、1 レースを完了することが必要である。
- 11.2 (a) 完了したレースが、5 レース未満だった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- (b) 完了したレースが、5 レース以上だった場合、艇のシリーズ得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

## 12 支援艇

- 12.1 全ての支援艇は、参加申込書の該当箇所に記載するとともに、受付時に登録しなければならない。
- 12.2 [DP][NP] 支援艇はレース委員会から救助および曳航の要請があった場合、これに応じること。
- 12.3 [DP][NP] 支援艇の乗員は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。ウエット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。

## 13 リスク・ステートメント

- 13.1 (a) RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。
- (b) 主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害若しくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 14 保険

- 14.1 各参加艇は、インシデント毎に金額を補償するか、または同等の、有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

## 15 賞

- 15.1 各級の 1~3 位の艇に、賞を授与する。

15.2 優勝者には菊誉章を授与する。

## 16 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

16.1 [DP][NP] 競技者及び支援者等は、別に定める「新型コロナウイルス感染拡大防止対策」を遵守しなければならない。同対策を遵守しない競技者及び支援者等には、警告を与える、抗議する、レースへの参加や大会会場への来場を認めない等の処置をとる。

## 17 問い合わせ先

17.1 堀真也 あて

E-mail [hर्सny1039@gmail.com](mailto:hर्सny1039@gmail.com)

### \*\*\*\* その他の連絡事項 \*\*\*\*

- 1 施設使用料  
10月30日、31日以外の日津ヨットハーバーを使用する場合は、施設使用料を津ヨットハーバー事務所に支払うこと。
- 2 支援艇の係留については、津ヨットハーバー事務所に係留料の支払を行うこと。
- 3 世界選手権代表選考に関する情報については別途、「2022年 国際420級ヨット 世界選手権・ヨーロッパ選手権 日本代表選考方針」を確認すること。

# 添付図1 レースエリア位置図

